

まちの「今」をお届けします



赤崎小学校 5年 松井 菜花さん
市青少年善行賞を受賞

赤崎小学校 5年の松井菜花さんが市青少年善行賞を受賞し、11月30日、市役所で表彰式を行いました。市青少年善行賞は市内の18歳以下の子どもたちによる善行をたたえるもので、学校や市民のみなさんからの推薦に応じて随時表彰する賞です。

松井さんは10月20日14時ごろ、習い事を終えて帰宅する途中、深さ2mの溝に歩行アシストカーごと転落している女性を発見。その場で声をかけ、励ましながらか、通りかかった人に救急車を呼んでもらうなど、冷静に対応して女性を救助しました。

松井さんは「女性を発見したときに、何かしないといけないと思い、勝手に体が動いた。女性が無事だとわかって安心した。これからも困っている人を見つけたらすぐに助けたい」と話してくれました。



パラサイクリング日本代表チーム練習合宿
埴生小学校児童が応援

11月19日～26日、パラサイクリング日本代表チームが、山陽オートレース場で今年度2回目の練習合宿を行いました。21日には、埴生小学校4年生22人がかけつけ、全力で練習をする選手たちを応援。走路内でうちわや手を振りながら、「がんばれ!」と大きな声援を送っていました。



アドバイザーに就任された伊藤香織教授

市シビックプライドアドバイザー就任式
スマイルシティの創造へ

12月3日、伊藤香織教授(東京理科大学理工学部建築学科)が、本市のシビックプライドアドバイザーに就任。シビックプライドとは、「自分はこのまちの構成員で、より良い場所にするために関わっているという当事者意識の自負心」を指す言葉です。伊藤教授は「市民の創意、発案のきっかけづくりができれば」と語りました。